

The background of the entire page is a complex musical score. It features multiple staves with various musical notations, including notes, rests, and dynamic markings such as 'p' (piano) and 'pp' (pianissimo). The score is partially obscured by large, stylized, curved shapes that resemble musical notes or abstract forms. The overall aesthetic is that of a professional concert program.

**KASUGAI
CITY
PHILHARMONIC
ORCHESTRA**

THE SECOND REGULAR CONCERT *10. JAN. 1993*

春日井市交響楽団

第2回

定期演奏会

1993年1月10日(日) 15:00開演 春日井市民会館
主催：春日井市交響楽団 共催：春日井市 後援：春日井市教育委員会



第1回定期演奏会より (1992.1.12 春日井市民会館)

ごあいさつ

春日井市交響楽団名誉会長
春日井市長 鷗飼 一郎

市民の皆様とともに、新春を飾る第2回の春日井市交響楽団定期演奏会を鑑賞できますことを心からお慶び申し上げます。

昨年1月、ここ市民会館で第1回の定期演奏会を立派に催され、前途洋々のスタートを切られました。その後も幾多の試練を乗り越え、厳しい練習に取り組んでこられ、晴れのステージを迎えられた関係各位のご尽力に対し深く敬意を表します。

音楽は、人の心に潤いと安らぎ、そして感動と明日への活力を生み出すものであります。繊細にして華麗なる演奏を通じ、より一層音楽愛好者の輪が広がり、さらに大きな音楽文化の花が開くことを期待してお祝いのごことばといたします。



春日井市交響楽団会長
中部大学長 山田 和夫

みなさまのおかげで、春日井市交響楽団も、ここにめでたく第2回定期演奏会を開くことができました。プログラムも、モーツァルトとメンデルスゾーンとチャイコフスキーといった、みなさまよくご存知の偉大な作曲家の偉大な作品ばかりですので、十分にご満足いただけるものと思います。いずれも、生き生きとした青春の音楽であり、喜びと感動に満ちた名曲ばかりです。演奏会が終わると、きっとみなさまは、この中のいくつかの美しいメロディを口ずさみながら、ご家族や友だちそろって、みんなで仲よくお帰りになれることでしょうか。そしてまた、今日の演奏会が、明日の家庭や学校や職場の朝の話題になることでしょうか。「春日井市の文化の通奏低音」…そんなオーケストラでありたいと願っているのです。

また、本年は春日井市が市制施行50周年の記念の年を迎え、この12月には、市民のみなさまの合唱団とカポによるベートーヴェンの『第九交響曲』が上演されます。いまからとても楽しみです。

この演奏会のために、熱心にご指導いただきました横井園生先生とアントニン・キューネル先生には心からお礼申し上げます。また、ソリストの中川さと子さんにも感謝申し上げます。

それでは、ごゆっくりカポの演奏をお楽しみ下さい。



プログラム

モーツァルト作曲

交響曲第35番「ハフナー」

二長調 ケッヘル385番

- 1 楽章 アレグロ コン スピリート
- 2 楽章 アンダンテ
- 3 楽章 メヌエット
- 4 楽章 プレスト

メンデルスゾーン作曲

ヴァイオリン協奏曲

ホ短調 作品64

- 1 楽章 アレグロ モルト アッパシオナート
- 2 楽章 アンダンテ - プレスト
- 3 楽章 アレグロ ノン トロッポ
アレグロ モルト ヴィヴァーチェ

指揮 横井園生

独奏 中川さと子 (ヴァイオリン)

← 休憩 (15分) →

チャイコフスキー作曲

バレエ組曲

「胡桃割り人形」 作品71より

特色のある舞曲

- (1) 行進曲
- (2) ロシア舞曲 トレパック
- (3) アラビアの踊り
- (4) 中国の踊り
- (5) 葦笛の踊り

花のワルツ

指揮 都築正道

PROGRAMM

W. A. Mozart

Symphonie Nr.35 "Haffner"

D-dur KV.385

- I Allegro con spirito
- II Andante
- III Menuetto
- IV Presto

F. Mendelssohn

Konzert für Violine und Orchester

E-moll op.64

- I Allegro molto appassionato
- II Andante
- III Allegro non roppo
Allegro molto vivace

LEITUNG S.YOKOI

SOLISTIN S.NAKAGAWA

← 15 MINUTEN PAUSE →

P. I. Tchaikowsky

Suite aus dem Ballett

"Der Nußknacker" op.71

Danses Caractéristiques

- (1) Marche
- (2) Danse russe Trepak
- (3) Danse Arabe
- (4) Danse Chinoise
- (5) Danse des Mirlitons

Valse des Fleurs

LEITUNG M.TUDUKI

※本日演奏される「胡桃割り人形」の楽譜は(財)トヨタミュージックライブラリーから貸与を受けました。

プロフィール

春日井市交響楽団

愛称はカボ (Kasugai Philharmonic Orchestra)。1990年9月に創立されたアマチュアの交響楽団。「市民のオーケストラ」をモットーに、小学生、サラリーマン、主婦も参加している。これまでに、創立記念演奏会(1991年1月)、第1回定期演奏会(1992年1月)を開催。昨年9月に行われた『第九』プレコンサート、春日井市庁舎ホールでの「昼のコンサート」や「春日井市立白山小学校開校25周年記念式典」(1992年11月)にも出演し、活発に演奏活動をおこなっている。



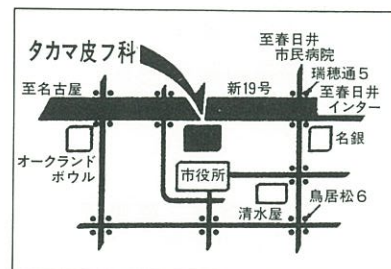
本日指揮をお願いする横井園生先生のご指導に加えて、昨年秋からアントニン・キューネル氏をトレーナーに迎え、一段と技術の向上につとめている。今年は、幸いにも創立3年目にして、オーケストラの最大目標であるベートーヴェンの『第九交響曲』に挑戦することになった。この恵まれた環境に感謝しながら、絶えず高度な音楽性の追求を忘れず、さらに市民に愛されるオーケストラになることをめざしている。



タカマ皮フ科

春日井市 鳥居松 新19号沿

☎(0568) 84-3165



指揮者 について



横井園生

昨年9月の『第九』プレコンサートでは、ドヴォルザークの交響曲『新世界より』を指揮して好評を得る。指揮者活動だけでなく、名古屋音楽大学名誉教授である氏は、優れた演奏家を数多く育て、名古屋オペラ協会の『春琴抄』の総監督をつとめるなど、この地方の音楽文化の総合的な発展に大きく寄与している。



都築正道

名古屋市生まれ、名古屋大学文学部美学科卒。文博。指揮を横井園生氏に、作曲を熊谷賢一氏に、声楽を故山田昌弘氏に師事。朝日新聞音楽評担当。国際コンクールの審査員などを務める。現在、中部大学女子短期大学教授。春日井市交響楽団 音楽監督。

ソリスト について



中川さと子 (バイオリン独奏)

4歳より才能教育にてヴァイオリンをはじめ。名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。伊藤美佐子、永田真理子、海野義雄、阿部靖の各氏に師事。

これまでにナゴヤシティ管弦楽団、千葉少年少女オーケストラ、多治見市交響楽団とヴァイオリン協奏曲を共演、ソロ、室内楽を中心に活動している。現在、聖徳学園岐阜教育大学非常勤講師、同朋高等学校音楽科非常勤講師、日本室内楽アカデミーメンバー、アクトリオメンバー。

? 山本耳鼻咽喉科

医師 山本節子

春日井市高蔵寺町北3丁目5-10

☎ <0568> 51-7887

曲 目 解 説

(生田 創)

■W.A. モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart (1756~1791)

交響曲第35番 ニ長調「ハフナー」 K, 385

モーツァルトが天才であることはもはや疑う余地はないでしょう。そうしたエピソードはモーツァルトの短い生涯において数多く語り継がれています。この「ハフナー」交響曲についてもそうした彼の典型的な姿を窺うことができます。

1781年、ウィーンに移住したモーツァルトは翌82年、父レオポルドから親しい交際を続けていたザルツブルクの富豪ジークムント・ハフナー2世爵位授与式のための新しいセレナード作曲の依頼を受けていました。当時モーツァルトは、父から反対されていたコンスタンツェとの結婚をまじかに控え、その努力を払わなければなりません。それだけでなく、別のセレナード(K.388)の作曲、既に大成功を取っていたオペラ「後宮からの誘拐」全曲の管楽用アンサンブルのための編曲、レッスンなどで多忙を極めていました。7月20日付けで父宛てに「僕の心は落ち着かず、めまいを感じるほどです……。こんな状態でどうして大事なことを考えたり、ものを作曲できるでしょう？……一体どうなるのでしょうか……」と第一楽章のスコアと同封の手紙に記しています。しかしながら数日後、父を喜ばせるまでの作曲を完成させてしまいます。1783年春、その全自筆スコアを父から返されたとき、本人でさえそれがどのような経緯で創作されたのか思い出すのに困難でした。その音楽的充実ぶりと完成度はモーツァルト自身を驚かせ、六楽章あったものからメヌエット一曲と行進曲を省き四楽章にまとめ、両端楽章にクラリネットとフルートのパートを加えただけで本質的なものをほとんど変えることなく「ハフナー」交響曲として完成させました。アンリ・ゲオンによれば「もし天使が自ら手を下したのでないとするれば、彼の仕事は汚れなく理想的に、彼の技巧の習慣的な訓練のみによって(トマス・アクイナスの言葉を用いれば)完成癖によって出来上がった」ということとなります。

1783年3月23日ウィーンのブルク劇場で初演され、皇帝ヨーゼフII世臨席のもと、大成功を収めました。

(ケッヘル番号：ルートヴィヒ・フォン・ケッヘル(1800~1877)によってモーツァルトの全作品の年代順のリストに付された番号で、K, KVと省略されます。)

- 第一楽章 アレグロ・コン・スピーリト ニ長調 2/2拍子 ソナタ形式
- 第二楽章 アンダンテ ト長調 2/4拍子 ソナタ形式
- 第三楽章 メヌエット ニ長調 3/4拍子
- 第四楽章 プレスト ニ長調 4/4拍子 ロンド・ソナタ形式

■メンデルスゾーン Felix Mendelssohn Bartholdy (1809~1847)

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

新たな時代へと変わりつつあった19世紀前半、音楽もまた過去の古い形式から脱却し、自らの情感を自由に直接的に表そうという風潮が高まっていました。

裕福な銀行家の子として生まれたメンデルスゾーンは、この刷新の時代に生涯を送りました。10歳にしてカエサルやオウィディウスの著書を原語で読んでいたというこの早熟な少年は、1819年から師ツェルターに音楽理論と作曲を学んでいます。その「過去の音楽に学べ」という一貫した師の教えはやがてメンデルスゾーンの音楽家としての理念を決定する程の影響を与えました。1829年、バッハの「マタイ受難曲」をメンデルスゾーンの指揮により再演し、バッハを復活させたことは19世紀の歴史的業績とも言えるでしょう。また晩年に作曲されたオラトリオ「エリア」はメンデルスゾーンが生涯続けてきた宗教音楽研究の集大成であるとともに彼の作品中最高傑作として挙げられるでしょう。

ヴァイオリン協奏曲ホ短調Op. 64は1838年、当時メンデルスゾーンが常任指揮者であったライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のコンサート・マスター、フェルディナント・ダーフィットの依頼により着想され、1844年の夏に完成するまでに6年もの歳月が費やされて作曲されました。この曲はロマン的な感受性からくる流麗な旋律と過去の音への傾倒による古典的形式の均等が見事なバランスをもって完成されています。メンデルスゾーンらしさ、という点からこの曲を最も著名な作品であるとするならば、それは必然ですらあるといえるでしょう。

メンデルスゾーンは音楽が極端なものにつくり変えられていく時代に、音楽的理性を持って過去の音楽を継承しつつ、自らの音楽に改革を成し遂げました。

- 第一楽章 アレグロ・モルト・アッパシオナート ホ短調 2/2拍子 ソナタ形式
- 第二楽章 アンダンテ ハ長調 6/8拍子 三部形式
- 第三楽章 アレグレット・ノン・トロッポ (序奏 ホ短調 4/4拍子)
-アレグロ・モルト(ホ長調 4/4拍子 ソナタ形式)

医療法人 三仁会

春日井整形外科病院

院長 花村 浩 克 (春日井市交響楽団々長)

春日井市東野町3丁目15-1 電話 <0568> 51-8987

※看護学生になりたい方、ご連絡下さい。

楽器技術の [ピアノ調律技術] [管楽器リペア技術]
エキスパートを養成!!

ピアノ調律技術コース

管楽器リペア技術コース

コンサート 楽器技術者
喝采の陰に役者あり

◆音づくり10年の名門校/楽器技術のスペシャリスト養成◆

《愛知県専修学校認可》



中部楽器技術専門学校
CHUBU TECHNICAL ACADEMY OF MUSICAL INSTRUMENTS

〒466 名古屋市昭和区阿由知通三丁目13-6 TEL.<052>741-6788代 FAX.<052>741-6789

■チャイコフスキー Peter Iljitsch Tschaikowsky (1840~1893)

バレエ音楽「胡桃割り人形」より

ナポレオンのロシア遠征は政治的にも経済的にも遅れていたロシアに西ヨーロッパの自由な空気を送りこみました。当時の青年たちは西欧の市民社会に憧れ、リベラルな精神を養っていきました。そうした時代の気風を吸った父をもったチャイコフスキーの家庭は西欧的な雰囲気がそのまま反映されていました。大作曲家としてのチャイコフスキーになるべく条件が既に培われていたのです。エリート官僚への道に精進しつつ、音楽家としての志をも抱いていたチャイコフスキーにとって、当時天才ピアニストとしてヨーロッパ中を騒がせたアントン・ルビンシテインとの出会いは後者の道を歩ませる生涯において最も重要なターニング・ポイントとなりました。ルビンシテインの創設したペテルブルグ音楽院はチャイコフスキーの資質を明らかにするとともに、やがて一人立ちし世界にはばたいていくこの作曲家の足場を築いていきました。

1890年、チャイコフスキーのもとへバレエ音楽の作曲が依頼されました。既に劇音楽、交響曲、管弦楽など多分野において名声を確立していたチャイコフスキーでしたがバレエ音楽においては以前に作曲された二曲（「白鳥の湖」Op. 20、「眠れる森の美女」Op. 66）はその高い音楽性に相応しい評価を与えられていませんでした。依頼は前作の「眠れる森の美女」とおなじマリンスキー劇場の総監督ヴセヴォロジェスキーで、ドイツの作家E. T. A. ホフマンの童話「くるみ割り人形と二十日ねずみの王様」に基づいたものです。物語の大まかな内容は、「美しい少女は、クリスマス・イヴに名付けの親であるドロツセルマイヤーからくるみ割り人形をもらいます。そしてその夜、彼女は夢を見るのです。くるみ割り人形は美しい王子様になり、彼女をお菓子の国へつれていく……」といったメルヘンティックなものです。チャイコフスキーはこうした内容に音楽を付随させることにやや困難さを感じながらも、振り付け師ブティバによってバレエ用に改められた台本に魅了され、作曲をすすめるに至っています。1892年3月に完成し、同時に筆をすすめてきたオペラ「イヨランタ」とともに同年12月6日に初演され、バレエに数々の失敗があったことを除いて大喝采を浴びることになりました。チャイコフスキーのもつ表現力の多様性を持って生まれた旋律作曲能力が数ある情景を固有の雰囲気満たし、華麗なメロディーとリズムでチャイコフスキーの総合芸術を垣間見させてくれます。全8曲のうち、本日は下記の6曲を演奏します。

特色のある舞曲

- a. 行進曲
- b. トレバック ロシアの踊り
- c. アラビアの踊り
- d. 中国の踊り
- e. あし笛の踊り

花のワルツ



いくつもあるカポの“P”

春日井市交響楽団 音楽監督 都築正道

「オーケストラは都市の顔」といわれるのも、そこに、市民の現実の文化活動が反映され、私たちの理想の実現があるからでしょう。「カポ」が、そうした真に春日北市の都市文化を反映した顔になるためには、まだまだ多くの努力と活発な演奏活動が必要であることはいまでもありません。

たとえば、ギーコー・チンカン・ピーブーと鳴り渡るオーケストラの騒音活動は、誰からも親しまれ、分かりやすい「ポピュラリティ」（人気）を持つべきだと思います。それで、演奏会ではいつも『運命』『新世界より』『胡桃割り人形』といった名曲中心のプログラムを心がけています。また、一部のマニアだけによる音楽活動ではなく、小学生や初心者でも参加できて、世間のみなさまから広く認められた望ましき存在としての「パブリシティ」（公的存在感）がなければなりません。その意味で、今年の秋、白山小学校開校25周年記念の学校訪問演奏会が実現できたのは望外な喜びです。吉田幸彦校長先生と加藤良広PTA会長、団員の林泰樹先生（フルート）やみなさんのご努力のおかげです。伊藤井都子（ヴィオラ）さんの編曲で全員合唱したときのあの子供たちの大きな元気な声はまだ忘れられません。

そして、今年の暮れには、ベートーヴェンの『第九交響曲』を市民の合唱団と一緒に、より開かれた「公開の場所」で演奏する機会が与えられました。このこともカポのパブリシティの現れとして、春日井市と市民のみなさまに感謝申し上げなければなりません。加えて、熱心に練習をつづける団員自身の問題として、実際の演奏会では、私たちの喜びや悲しみを素直な感情表出としての「パフォーマンス」（表現）に徹したいと思うのです。そのためには、私たち一人一人が、技術的な妥協を許さない「プロフェッショナル」（専門的）な演奏家魂を持たなければなりません。たとえば、先の『第九』です。プロでさえも難曲と感じるこの偉大な作品を、私たちは、どの一音をもゆるがせにしない「アマチュアのプロ精神」で完璧に演奏したいと望んでいるのです。そのために、この地方では最高の音楽家、横井園生先生とキューネル先生、中川さと子さんと松崎安里子さんの厳しいご指導をいただいています。

さらには、これらすべてを満足させ実行する「ポリシー」（考え方）もなくして適わぬものでしょう。私たちの行動規範と心の支えに、会長を始め、多くの顧問と理事に人を得ていることは、カポ最大の強みです。そして、カポの最高の「プレジャー」（喜び）はといえば、市民のみなさまの最高の「プレジャー」（楽しみ）になることです。ここに私たちの「パワー」（実行力）の源として、大方のみなさまの拍手による「プロンプト」（後押し）をお願いするゆえんです。

電気製品専門のオフプライスショップ……………

一流メーカー最新型人気商品1年365日

卸値で小売! お電話1本でお届けします。
価格は店頭かお電話で

※当店の商品価格には消費税3%は含まれておりません。別途消費税分をご負担いただきます。
お客様のご要望に応じて全メーカー全機種をマックス価格にてお届けします。
どこよりも安く売り消費者の役に立つこと、それが願い、マックス安売哲学です。

☎0568-82-0508 FAX0568-82-0506
愛知県春日井市瑞穂通り4-62

春日井市役所北
でんきの

マックス

団員募集

- 本楽団は市民に開かれた交響楽団としてアマチュア・プロを問わず団員の募集をしております。
- 楽器をお持ちの方で活動に積極的に参加できる方をお待ちしております。
- 練習は原則として毎週1回日曜日の午後に中部大学女子短期大学（松本町1200）を主たる練習場として、行っております。
- トレーナーによる分奏・合奏の指導等も定期的に行い、演奏会のみではなく普段の練習の充実による団員の音楽性の向上も図っております。

●募集楽器（H. 5. 1 現在）

弦楽器（バイオリン科・ビオラ科・チェロ科・コントラバス科）

管楽器（オーボエ科・クラリネット科・ファゴット科・ホルン科）各若干名

打楽器 若干名

●平成5年度事業予定

第九演奏会（市制記念行事）への参加、他。

●申し込み方法

ハガキに①郵便番号②住所・電話番号③氏名④生年月日⑤性別⑥職業⑦演奏可能楽器⑧経験の程度⑨プロ・アマの別を書いて事務局までお送りください。折り返し、オーディション等の日程をご連絡いたします。

平 田 眼 科

診療時間 午前8時45分～午前11時45分

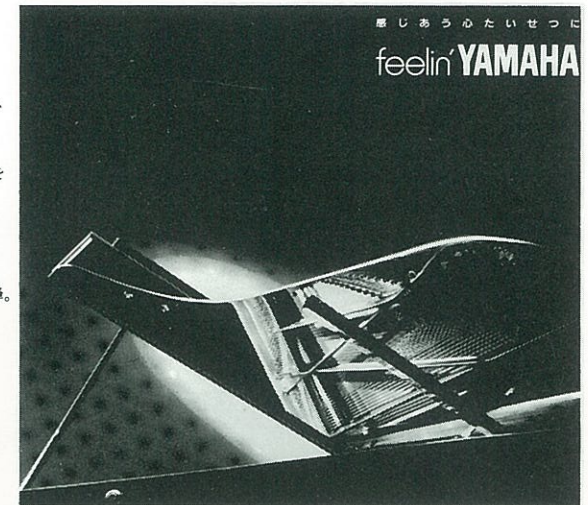
午後3時30分～午後6時30分

休診日・日・祝日と土曜午後

春日井市瑞穂通6丁目22「申込書請求」とご記入のうえ、事務局までお送り

ショパン国際ピアノコンクール、チャイコフスキー国際コンクールをはじめ、世界の権威で常に「美しい音」を新しい世代のピアニストと共に追求してきたヤマハ。ヤマハはまた、各国の主要都市に設けたピアノアーティストサービス室を通して、たえず内外のトップアーティストたちと、「良い音」とは何かを求め続けてきました。そして今新たにヤマハは、CFIII-Sを世界のトップステージへとデビューさせます。CFIII-Sは、ヤマハが90年余にわたるピアノ作りの伝統と最高の技術を注いで完成させた、フルコンサートグランドピアノの最高峰。歳月が育んだ深い響きに、弾き手の心を鮮やかに映し出す、はかりしれない表現力が秘められています。

NEW
CFIII-S
YAMAHA CONCERT GRAND PIANO

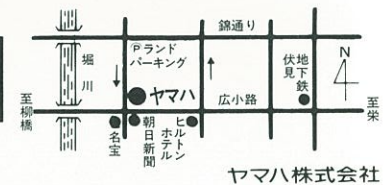


円熟の時代へ。

信頼あるヤマハピアノのご選定、ご購入、調律のご相談は

ヤマハ(株)名古屋店〈3階〉ピアノフロア
名古屋市中区錦1丁目18 28(ヤマハビル) TEL (052) 201 5152

ヤマハ(株)名古屋店のご案内 1F/レコード、プレイガイド 中2F/LM・弦・打楽器 2F/エレクトーン
オーディオ、管・教材楽器 3F/ピアノ、楽譜 7F/ヤマハホール
※定休日：毎月第2火曜日



ヤマハ株式会社

平成5年度

演奏会について

春日井市制施行50周年記念

「第九演奏会」出演

●とき 平成5年12月5日(日)